

民商で元気出た！広島民商&新潟民商活動交流会

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
14 年 4 月 14 日

広島から新潟へ
拡大の原動力
支部活動を聞く

広島民商中央支部支部長

四郎田 宗則さん



□弁当店経営 六十歳 □民商入会四年
□毎朝二時～一二時まで仕事。午後に民商活動

四月五日(土)新潟民商会館で、広島民商の四郎田さんを招き、拡大行動や支部活動についての学習決起集会が行われました。

お弁当屋を営んでいる四郎田さんは、民商入会以前に徴収官による差押えで苦しんでいました。民商に相談したところ徴収官の対応があまりにもひどかったことから、税務署に抗議をし、それ以降差押えなどが止まりました。

長年差押えに苦しんでいた四郎田さんは、民商についてすべてを知りたくなりました。民商入会からわずか半年で支部長になり、民商の歴史を勉強し、税務交渉など積極的に活動に参加をしていました。しかし、「どうしても支部についてのこと。役員会や班会、支部長としての役割がわからなかった」と自分一人では知ることが出来ませんでした。

「拡大行動が
自分の役割を
知るきっかけに」

読者拡大行動が始まり、産休から復帰した担当の事務局員との連日の会員訪問、そして毎週の出張班会を行った結果、拡大に成功し涙を流したそうです。

拡大に成功したことから役員などで支部強化の活動が始まり、支部長会議、支部独自の活動、会外への飛び込みなどを行いました。

「役員・事務局と
関わり活動したことが
私のすべてを変えた」

支部長としての役割がわかった四郎田さんは、役員・事務局と力を合わせ活動したことによって、広島民商で613名の拡大に成功しました。

現在、お弁当屋である四郎田さんは、四月一日からの増税により、お弁当の原価すべてに負担が増え苦しんでいます。その状況下でも中小企業全体のために民商活動に励んでいます。

新潟民商会員リレートーク

太平支部・南さん

「記帳について高齢になり大変だと思ったが学習会に参加してみた。2回3回と行くうちに自分が変わったと思った。なぜかというところ、行くたびに自分でやる・チャレンジするという気持ちになった。」

Tさん

「昨年、税務調査があった。調査官は数字だけを見て実態を見ない。民商に相談したところ猶予の申請をすることになり事務局・役員に協力してもらった。私個人では対応不可能だった」

松浜支部・中村さん

「松浜は役員が会員一人一人を訪ねることで元気になっている。奥様方が三割勉強・七割雑談と、まるで女子会のように盛り上がり上がっている。」



しもまち支部で拡大行動!

四月四日夕方、しもまち支部の本町通りを事務局員四名で、商工新聞宣伝紙、新商連発行の日計表、新潟民商リーフレット等を対話のきっかけに会外訪問を行いました。値札を付替えながら「四月に入ったとたんに客足が途絶えた。」「仕入値が上がっている状況での消費税増税は、死活問題!」の声が聞かれるなど、増税の悪影響が早速現れ始めていました。会員の山田海産物店に立ち寄り、こういった時期には非、宣伝紙セットを配って民商をアピールして欲しいとお願ひし、快く受け取ってもらいました。また、記帳義務化をまだ知らない店も数軒あり、その報告を聞いた支部役員は、役員での訪問も早々に行わなければならぬと熱意をみせていました。



拡大行動北東ブロック

四月二日、民商北東ブロックでは、三役の細山さんと、事務局五名とで松浜、木戸支部を中心に拡大を訴える会員訪問を行いました。

毎日の帳面を簡単に付けられる日計表に加えて、宣伝チラシ、商工新聞を活用し、「近所に帳面や、税金で困っている人がいたら民商を紹介して欲しい」と訴えながら訪問して回ると、近くにいたら紹介するよ、と快く領いてくれました。

訪問先での対話の中では消費税についても話題になり、「今はまだ仕事が忙しいけれど、夏あたりからの見通しが無くて心配だ」といった声も聞かれました。また、二五日に開催予定の名刺交換会について合わせて案内したときにもなかなかの好感触で、「日程さえ合えば是非参加したい」という会員さんも。

帳面や税金以外にも、労働保険、建設業許可などといった要求で民商に入会する方も多くなってきました。困った方が近くにいたときには民商をご紹介してください。

税金滞納で相談 窓口の対応に驚く

国保を滞納しているAさん(食品製造業)は、市役所へ相談に行くため係へ予約の電話を入れました。これまで対応してくれた職員は、話しをよく聞いてくれず呪文のように「払ってください」と繰り返すばかり、Aさんは「ある職員の対応に自分と家族も傷ついている。訴えたいくらいだ」と電話に出た別の職員に話しをしました。その職員からは市のホームページには「市長への手紙」という市民の意見を寄せるところがあることを教えられました。Aさんは、その職員の話聞いて訴えるならどこでもどうぞと思つたし、同じ係の職員の対応なのかと驚きました。知り合いも同じように悩んでいるので、さっそく教えるそうです。

Aさんは、収入を増やすため、夜中から朝方にかけてアルバイトをして営業とくらしを支えようとしています。市民の生活の実態を知る上でも一方的な対応ではなく、もう少し耳を傾ける必要があると思われま

第六回名刺交換会開催間近!

毎回参加者の皆様から大変御好評を頂いている名刺交換会の第六回目の開催が近づいて参りました。まだまだ参加申し込みを受け付けておりますのでお誘い合わせのうえ是非ご参加下さい。

日時 4月25日(金)
・ 午後18時30分受付・19時開始・21時閉会

会場 ハミングプラザVIP
・ 新潟市中央区上所2丁目11-33
・ TEL025(285)1143

参加費 5,000円

※新潟駅南口よりマイクロバスで送迎致します。

※宣伝物やチラシなど持ち込み可能です。

※詳細などご質問は名刺交換会実行委員会まで。

・ TEL025(243)0141